
第2次札幌新まちづくり計画

(案)

[概要版]

関係部分抜粋

平成19年(2007年)10月

札幌市

目 次

1	第2次札幌新まちづくり計画（案）の概要	1
2	成果指標と計画体系別主要事業一覧	3
3	施策別主要事業概要	13
4	各区の計画事業	32
5	公共施設における保全、長寿命化などの取り組み	34
6	主な施設、サービス水準	35

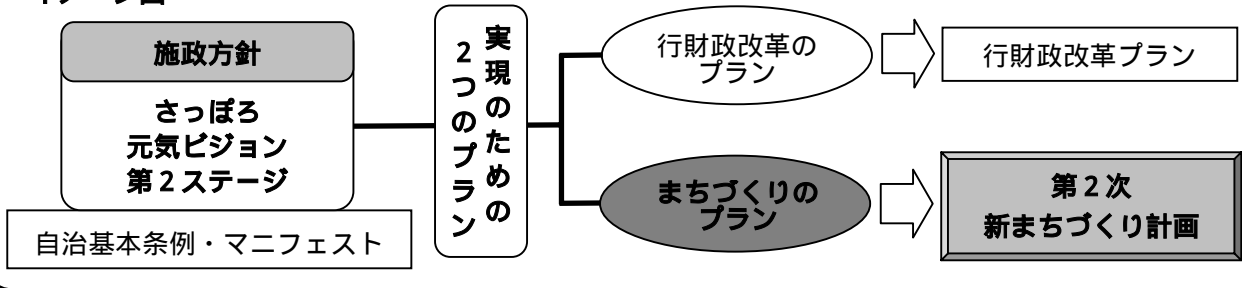
1 第2次札幌新まちづくり計画(案)の概要

計画策定の趣旨

施政方針「さっぽろ元気ビジョン 第2ステージ」に掲げるまちづくりの基本的な方向性を実行に移すためのまちづくりのプランとして作成するもの。

限られた財源を効果的に活用することを念頭に、長期総合計画の基本的方向性や、前計画(札幌新まちづくり計画)におけるまちづくりの方向性を踏まえ、特に優先的・重点的に実施する施策・事業を定めるもの。

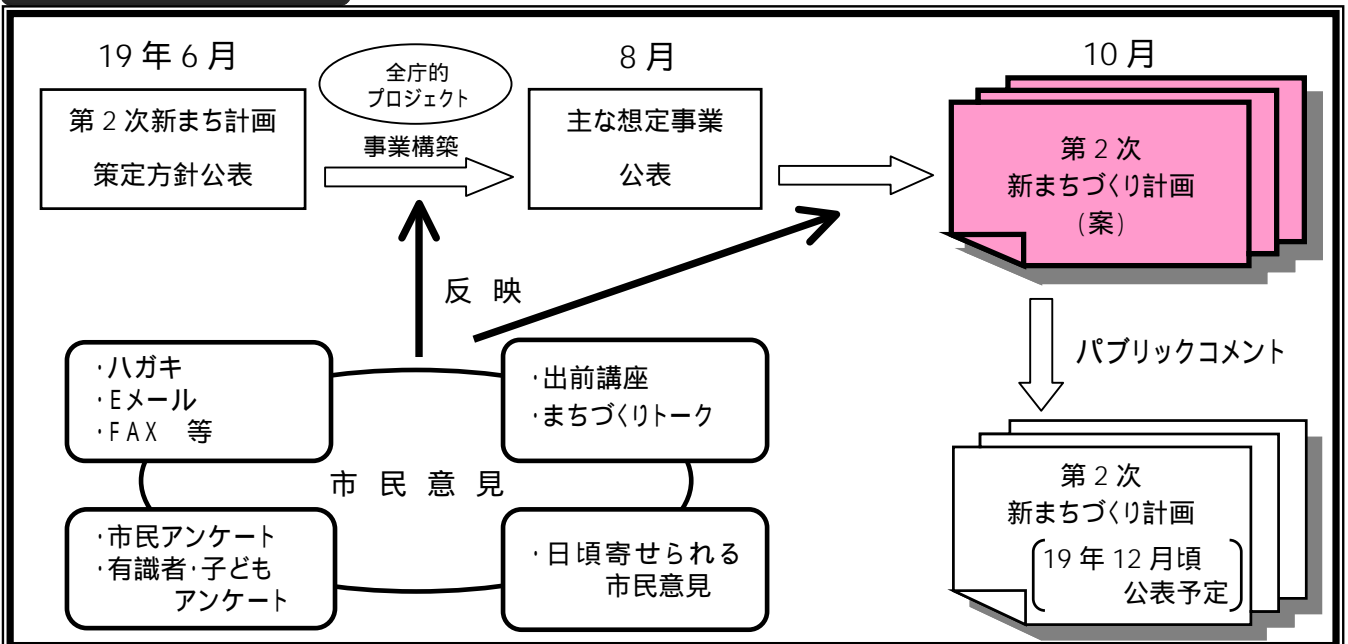
イメージ図



計画期間

平成19年度から22年度の4年間。

計画策定経過



計画の特徴

計画対象事業の重点化

施政方針に掲げるまちづくりの方向性にに基づき、5つの政策目標と15の重点課題を設定。目標と課題を明確にし、計画事業を重点化。また、重点化にあたっては、定例的事業や、緊急に対応が必要な耐震改修などを除く施設保全、維持補修などの事業を対象外として整理。

市民への情報提供と意向把握の充実

計画策定の各段階(策定方針公表、主な想定事業の公表など)において、その内容を公表し、意見募集を行ったほか、アンケートの実施、まちづくりに関するシンポジウムの開催などを通して、市民意向を把握し、可能な限り計画に反映。

成果の重視と指標の設定

成果指標として、重点課題ごとに「市民意識・行動指標」、「社会成果指標」を合計 66 項目設定し、その達成に資する事業を積極的に計画化。

また、全計画事業に「達成目標」を新たに設定し、各事業の目標をわかりやすく表示。

前計画の方向性を踏襲

前計画策定時の市民会議における議論を踏まえ、特に提言を受けた 5 項目の「まちづくりに大切な視点」を継承し、計画全体を推進する理念である「計画推進の方針」に位置づけ。

市民自治の推進

さっぽろブランドの創出・継承
持続発展が可能な都市の実現
安心・安全なまちづくり
市民活力の向上

全庁的プロジェクトの設置

組織横断的な取り組みを促進するために、政策目標ごとに副市長をトップとする全庁的なプロジェクトを設置。成果指標や施策の検討、計画事業の調整などを行い、計画策定後は進行管理を実施することにより、組織間の情報共有、連携を強化。

計画事業費

総事業費 4,516 億円(うち、一般財源 401 億円)

今後のスケジュール

10月10日(水)

～11月8日(木)[30日間]

12月頃

パブリックコメント実施

計画公表予定

2 成果指標と計画体系別主要事業一覧

政策目標1 子どもを生き育てやすく、健やかにはぐくむ街

重点課題

1 子どもを生き育てやすい環境づくり

【13頁参照】

成果指標

- | | | | |
|---|--------------------------------------|--------------|--------------|
| 1 | 子育てしやすいまちだと思ふ人の割合 | 43.3% [H18] | 60% [H22] |
| 2 | 札幌圏で育児休業を取得した人数 | 5,004人 [H18] | 7,000人 [H22] |
| 3 | 保育所待機児童数 | 212人 [H19] | 0人 [H23] |
| 4 | 新生児訪問指導を受ける人の割合 | 62.2% [H17] | 100% [H22] |
| 5 | 子育てサロンが開催されている地域の割合
(小学校区単位で見た場合) | 86% [H18] | 100% [H21] |

施策・事業

1 子育てと仕事などの両立支援

ワーク・ライフ・バランス取組企業応援事業
保育所待機児童対策事業
多様な保育サービスの充実
ミニ児童会館の新設【再掲】

2 子どもと母親の健康支援

妊婦一般健康診査の公費負担拡充
乳幼児医療費助成制度の拡充
生後4か月までの全戸訪問

3 地域での子育て支援の充実

多様な子育てサロンの充実
出前子育て相談事業
区保育・子育て支援センター整備事業
(仮称)市立認定こども園整備事業
企業・団体と連携した子育て支援事業
特定優良賃貸住宅を活用した子育て支援事業

重点課題

施策・事業

2 未来を担う子どもが健やかに育つ環境の充実

【14頁参照】

成果指標

- | | | | |
|----|--|---------------|---------------|
| 6 | 地域への授業公開校の割合（小・中学校） | 75.1% [H18] | 100% [H22] |
| 7 | 小・中学校における地域人材の活用人数 | 10,125人 [H18] | 11,000人 [H22] |
| 8 | 不登校児童・生徒の出現率 | 1.05% [H17] | 1.0%未満 [H22] |
| 9 | 家庭などにおいて、自分の興味のあることについて調べたり、勉強したりしている児童生徒の割合 | - [H18] | 100% [H22] |
| 10 | 児童会館で行われている事業の参加者数 | 410千人 [H18] | 470千人 [H22] |

1 学びの意欲を育てる学校教育の推進

生きいきと学ぶ力の育成事業
国際理解教育推進事業（外国語指導助手配置）
学校図書館地域開放事業
札幌市立大学大学院設置支援事業
（仮称）市立認定こども園整備事業【再掲】
札幌市奨学金の拡充
新しいタイプの定時制高校「（仮称）市立札幌大通高等学校」の設置

2 健やかな育ちの推進

児童家庭支援センター体制整備
いじめ・不登校対策の推進事業
特別支援学級の整備
特別支援教育の推進体制の充実
豊明高等養護学校における教育の充実
地域小規模児童養護施設の整備

3 自らが考え思いやりと豊かな心をはぐくむ環境づくり

こどものまち「ミニさっぽろ」事業
おとどけアート事業
子どもの映像制作体験事業
佐藤忠良関連施設整備事業
児童会館における中・高生の利用促進
ミニ児童会館の新設
子どもの権利の推進

政策目標2 主体的な活動が生まれ、経済の活力みなぎる街

重点課題

施策・事業

1 市民の主体的な地域づくりの支援

【16頁参照】

成果指標

- 11 町内会、NPO、ボランティアなど市民活動に参加経験のある人の割合
41.1% [H18] 60% [H22]
- 12 NPO認証法人数（札幌市に主たる事務所を置くもの）
579団体 [H18] 900団体 [H22]
- 13 コミュニティ組織（町内会など）の活動が盛んに行われていると思う市民の割合
57.8% [H18] 70% [H22]
- 14 地域と創る冬みち事業に参画した町内会数
186町内会 [H18] 560町内会 [H22]

1 市民自治の実践による地域づくりの推進

まちづくりセンター地域自主運営化推進
地域特性に応じた土地利用の再構築事業【再掲】
地域と創る冬みち事業

2 地域の連携によるまちづくりの推進

区民協議会設置・運営事業
大学と地域の連携による都市再生の推進
大学や学生との連携による地域づくりの促進

3 市民の主体的な活動推進のための環境づくり

市民活動促進総合事業
地域の縁結び事業
子どものまちづくりへの参加促進事業
さっぽろ元気NPOサポートローン
札幌市アイヌ施策推進計画策定【再掲】
さっぽろ市民カレッジによる人材育成の推進

2 札幌の経済を支える企業・人の支援

【17頁参照】

成果指標

- 15 中小企業向け融資制度の新規融資件数及び融資額
8,579件 8,900件
109,470百万円 [H18] 110,900百万円 [H22]
- 16 経営や起業に関する相談・アドバイス件数
4,034件 [H18] 8,000件 [H22]
- 17 展示会・商談会への参加企業数
166企業 [H18] 300企業 [H22]
- 18 雇用創出事業及びマッチングによる就職者数
4,441人 [H18] 6,000人 [H22]

1 資金面や販売拡大など中小企業への支援の充実

元気がんばれ資金
中小企業ネットワーク構築・推進事業
アジア圏等経済交流促進事業

2 安心して働ける環境づくりの推進

就業者総合サポート事業
若年層に対する就業支援事業

3 創業や新たな事業にチャレンジする人や企業への支援

団塊の世代及び女性の起業支援事業
ものづくり産業活性化支援事業

重点課題

施策・事業

3 札幌らしい新産業の育成と企業の誘致

【17頁参照】

成果指標

19	スイーツ王国さっぽろ推進協議会への参画会員数	85件 [H18]	170件 [H22]
20	札幌スタイル認証製品数	56件 [H18]	100件 [H22]
21	取引可能な映像作品等の集積本数(累計)	1,500本 [H18]	10,000本 [H22]
22	大学の共同研究・受託研究実績	821件 [H18]	1,000件 [H22]
23	IT・コンテンツ・バイオ企業の誘致数及び コールセンター・ニュービジネスの誘致数	39件 [H18]	75件 [H22]

1 札幌の都市イメージを活用した産業の振興

都心部における北海道の魅力発信事業
「食のまち」札幌の推進
札幌ブランド構築・推進事業

2 IT・コンテンツ・バイオなどの新産業の育成・拡大

首都圏ビジネスチャンス拡大支援事業
企業連携構築事業
「創造都市さっぽろ(sapporo ideas city)」の活用と推進
さっぽろフィルムコミッション強化事業
高度情報通信人材育成・活用事業
新産業育成推進事業

3 札幌の優位性を活かした企業の誘致

企業誘致促進事業
雇用創出型ニュービジネス立地促進事業

政策目標3 高齢者・障がい者へのぬくもりあふれる街

重点課題

施策・事業

1 高齢者の地域生活支援の充実

【19頁参照】

成果指標

- 24 週2回以上外出する高齢者の割合
78.2% [H18] 85% [H22]
- 25 町内会やボランティア活動、老人クラブ活動
をしている高齢者の割合
9.5% [H18] 20% [H22]
- 26 シニアサロンに参加している人数（箇所数）
9,021人 [H18] 48,000人 [H22]
（6カ所） （20カ所）
- 27 認知症サポーター養成数（累計）
1,862人 [H19] 9,000人 [H22]
- 28 一般高齢者の介護予防事業への参加者数
41,228人 [H18] 58,500人 [H22]
- 29 転倒・骨折予防事業への参加者数
1,702人 [H18] 2,400人 [H22]

1 社会参加の機会の拡充と社会貢献への支援

福祉除雪事業
はつらつシニアサポート事業（高齢者地域貢献支援事業）
ねんりんピック北海道・札幌 2009の開催
敬老優待乗車証交付事業

2 高齢者の安心を支える地域福祉力の向上

高齢者消費者被害防止ネットワーク事業
高齢者、障がい者の生活あんしん支援事業
認知症サポーター養成事業
高齢者が安心して暮らせるまちづくり推進事業

3 介護・保健福祉サービスの充実による健やかな地域生活の支援

地域包括支援センター（介護・健康何でも相談センター）運営事業
介護予防事業の充実
夜間対応型訪問介護事業費補助事業
特別養護老人ホーム新築費補助事業

重点課題

施策・事業

2 障がい者の自立支援の促進

【20頁参照】

成果指標

30	入所施設の入所者の地域生活への移行者数 (H19～22累計)		
	- [H18]	320人	[H22]
31	入院中の精神障がい者の地域生活への移行 者数(H19～22累計)		
	- [H18]	264人	[H22]
32	福祉施設から一般就労への移行者数		
	22人 [H17]	87人	[H22]
33	まちのバリアフリー化が進んでいると感じる 障がいのある人の割合		
	29.3% [H19]	40%	[H22]
34	まちのバリアフリー化が進んでいると感じる 人の割合		
	- [H18]	50%	[H22]

1 共生に根ざした健やかな地域生活の支援

高齢者、障がい者の生活あんしん支援事業【再掲】
障がい者グループホーム等の拡充
身近な地域における総合的な相談支援体制の拡充
障がい児(者)に対する専門的な療育支援体制の拡充

2 協働による障がいのある人への就労支援

障がい者雇用マッチング試行事業～「元気はっけん
(派遣)」事業～
障がい者協働事業の拡充
「元気ショップ」の拡充
障がい者地域活動支援センター(就労者支援型)の創設

3 障がいのある人にもやさしいまちのバリア フリー化

交通バリアフリー推進事業
福祉のまちづくり環境整備事業
ユニバーサルデザインの公園づくり事業
地下鉄駅施設のバリアフリー化の推進

政策目標4 安全・安心で、人と環境にやさしい街

重点課題

施策・事業

1 水とみどりの保全・育成と創出

【22頁参照】

成果指標

- | | | | |
|----|---------------------|------------|-------------|
| 35 | 身近なみどりの満足度 | - [H18] | 50% [H22] |
| 36 | 河川の水環境目標値（環境基準）の達成率 | 100% [H18] | 100% [H22] |
| 37 | みどりに関わるボランティア登録団体数 | 50団体 [H18] | 100団体 [H22] |
| 38 | 地域の緑化活動への参加意識 | - [H18] | 50% [H22] |

1 みどりの保全・育成

みどり資源の保全推進事業

2 みどりの創出

木立ちを感じる街づくり事業
さっぽろふるさとの森づくり事業
北緯43°花香る北の街づくり事業
創成川通親水緑地整備事業

3 水辺の保全・創出

合流式下水道の改善事業
多自然川づくりの推進

4 水とみどりを楽しむ心の醸成

みんなが集い学び楽しむ公園緑地づくり事業
国際園芸博覧会構想の検討

2 地球環境問題への対応と循環型社会の構築

【23頁参照】

成果指標

- | | | | |
|----|--|---------------|---------------|
| 39 | 市民の省エネ・省資源行動指標（省エネ・省資源を実践したことによるCO ₂ 削減量） | - [H18] | 10万t [H22] |
| 40 | 市内における新エネルギー・省エネルギー機器導入によるCO ₂ 削減量 | 13,000t [H18] | 55,000t [H22] |
| 41 | 廃棄ごみ量（平成16年度対比） | 6%減量 [H18] | 20%減量 [H22] |
| 42 | 環境に配慮している事業者数 | 776件 [H18] | 2,000件 [H22] |

1 環境行動を実践する人と街づくり

「環境首都・札幌」宣言事業
CO₂削減普及推進事業（エコライフ定着関係事業）
環境教育の推進
北海道の野生動物復元事業
円山動物園リニューアル事業

2 省エネルギー、新エネルギーの普及促進

建築物環境配慮事業
都市再生プロジェクトエネルギーネットワーク構築事業費補助
太陽光発電等設置モデル事業
メガワットソーラー共同利用モデル検討事業
札幌・エネルギーecoプロジェクト

3 みんなで進めるごみ減量、リサイクル

札幌市一般廃棄物処理基本計画の改定
家庭用廃食油資源化促進事業
ごみ減量アクションプログラム支援事業
定山溪地区生ごみ堆肥化推進事業

重点課題

施策・事業

3 日常の身近な暮らしの安心の確保

【24頁参照】

成果指標

43	人口1万人当たりの火災発生件数（出火率）	4.2件 [H18]	4.0件 [H22]
44	日常生活において、身近な犯罪に対する不安感を抱いている市民の割合	72.9% [H18]	60% [H22]
45	地域防犯活動に参加している人の割合	12.9% [H18]	17% [H22]
46	救急講習の受講人員	19万人 [H18]	29万人 [H22]

1 地域での防火・防犯対策

開かれた消防活動の推進
犯罪のない安全で安心なまちづくり推進事業
地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業

2 日常の暮らしの安心

民間建築物吹付けアスベスト対策事業
東西線可動式ホーム柵設置事業
救急隊増強整備

4 災害に強い安全なまちの整備

【24頁参照】

成果指標

47	自主防災組織の結成率	86.6% [H18]	90% [H22]
48	簡易型災害図上訓練（DIG）に参加した人数	1,063人 [H18]	2,500人 [H22]
49	第1次緊急輸送路における橋りょうの耐震化率	68.8% [H18]	100% [H22]
50	札幌市内の住宅の耐震化率	82.8% [H18]	85.5% [H22]

1 住民等との協働による災害対策

自主防災活動の推進
簡易型災害図上訓練（DIG）への支援
災害時要援護者避難支援対策

2 地域防災力の強化

地震等防災対策の充実と避難体制の強化
防災行政無線拡充整備
防災情報伝達モデル等推進事業
「豊平川札幌地区河川防災ステーション」整備事業

3 公共施設等の耐震機能の強化

区役所施設等耐震補強事業
学校施設耐震補強事業
学校改築事業
中島体育センター耐震補強事業
消防施設耐震補強事業
災害に強い道づくり事業（橋りょうの耐震化）
札幌市災害時基幹病院へ向かう配水管の耐震化
民間建築物耐震化促進事業

政策目標5 文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街

重点課題

施策・事業

1 札幌の特色を活かした文化芸術の振興

【27頁参照】

成果指標

- | | | |
|---|-------------|-------------|
| 51 主要文化芸術施設（芸術の森・札幌コンサートホール・教育文化会館など）の利用者数 | 150万人 [H18] | 180万人 [H22] |
| 52 市内主要イベント（PMF、札幌交響楽団公演、サッポロ・シティ・ジャズ、アートステージ）の観客者数 | 52万人 [H18] | 65万人 [H22] |
| 53 主要文化財施設（時計台、豊平館、清華亭など）の利用者数 | 28万人 [H18] | 30万人 [H22] |
| 54 文化芸術に関するボランティア数（サッポロ・シティ・ジャズ、キタラ、PMFなど） | 159人 [H18] | 500人 [H22] |

1 多様な文化芸術に親しみ、交流・発信する環境づくり

サッポロ・シティ・ジャズ
 パシフィック・ミュージック・フェスティバル事業費補助
 創成川アートワーク事業
 （仮称）SAPPOROアート&コミュニティセンター整備事業
 厚生年金会館存続の検討
 芸術文化情報発信事業

2 市民が自ら作り上げる文化活動の振興

文化活動練習会場学校開放事業
 佐藤忠良関連施設整備事業【再掲】
 おとどけアート事業【再掲】
 子どもの映像制作体験事業【再掲】

3 文化遺産の保存・活用と伝統文化、先住民族文化の継承

都市景観重要建築物等の保全事業【再掲】
 文化財施設維持保存事業
 博物館活動センター展示室整備事業
 札幌市アイヌ施策推進計画策定

2 スポーツを楽しむ環境の充実と健康づくりの推進

【28頁参照】

成果指標

- | | | |
|--------------------------------|--------------|--------------|
| 55 週に1回以上スポーツ（運動）を実施する人の割合（成人） | 30.5% [H18] | 50% [H22] |
| 56 直接スポーツ観戦をする人の割合 | 46.8% [H18] | 55% [H22] |
| 57 健康づくり応援企業・店舗数 | 1,221件 [H18] | 2,000件 [H22] |
| 58 自分の健康状態をふつう以上と感じる人の割合（成人） | 77.8% [H18] | 85% [H22] |

1 スポーツを楽しむ環境づくり

中央体育館改築事業
 子ども体力向上事業
 パークゴルフのできる公園整備事業
 厚別清掃工場跡地パークゴルフ場等整備事業

2 地域でのスポーツと健康づくりの推進

地域スポーツクラブ支援事業
 「健康さっぽろ21」推進事業
 市民健康づくりサポート事業

3 ウィンタースポーツの活性化

ウィンタースポーツ振興事業
 ウィンタースポーツミュージアム体験装置・展示品リニューアル

重点課題

施策・事業

3 将来を見据えた魅力ある都市の整備

【28頁参照】

成果指標

59	札幌の都心に「にぎわい」があると感じる人の割合	64.7% [H18]	75% [H22]
60	住んでいる地域の住環境（街並み）に満足している人の割合	53.4% [H18]	60% [H22]
61	公共交通の利用者数	109万人 [H18]	110万人 [H22]
62	公共交通に対する満足度	42.3% [H18]	50% [H22]

1 都心のまちづくり

創世交流拠点整備事業（創世1.1.1区再開発事業）
（仮称）市民交流複合施設整備事業
札幌駅交流拠点再整備構想策定事業
札幌駅前通地下歩行空間整備事業
札幌駅前通地下歩行空間活用推進検討
創成川通アンダーパス連続化事業
創成川通親水緑地整備事業【再掲】

2 快適で魅力的な地域への再構築

地域特性に応じた土地利用の再構築事業
都市景観重要建築物等の保全事業
自転車利用適正化対策事業
民間再開発による地域まちづくりへの支援事業

3 公共交通機関の利便性向上

路面電車活用方針検討調査
交通バリアフリー推進事業【再掲】
交通結節点改善事業（JR白石駅周辺地区）
地下鉄ICカードシステムの導入
交通ICカードの導入と活用

4 新たな集客交流資源の創出と魅力の発信

【30頁参照】

成果指標

63	年間来客数	1,410万人 [H18]	1,500万人 [H22]
64	外国人延べ宿泊者数	559,272人 [H18]	70万人 [H22]
65	観光地としての総合満足度	84.7% [H18]	90% [H22]
66	札幌市内での総観光消費額	4,776億円 [H16]	5,500億円 [H21]

1 観光魅力づくりの推進

さっぽろ雪まつり魅力アップ事業
藻岩山魅力アップ事業
新たな秋のイベント事業
大通公園スケーティング・スクエア事業
北緯43°花香る北の街づくり事業【再掲】

2 観光客及びコンベンションの受入強化と誘致促進

観光都市さっぽろ推進事業
首都圏シティPR事業
ターゲット別国内観光プロモーション事業
国際観光誘致事業
国際園芸博覧会構想の検討【再掲】

3 道内各市町村と連携した魅力の発信

都心部における北海道の魅力発信事業【再掲】
新たな秋のイベント事業【再掲】
（仮称）札幌広域ドライブルートマップ作成事業

6 主な施設、サービス水準

施設(サービス)名	計画事業量 (19~22年度)	整備水準(見込み)	
		18年度末	22年度末
政策目標1 子どもを生み育てやすく、健やかにはぐくむ街			
認可保育所	新規 1,020人	16,730人	17,750人
延長保育事業	新規 26カ所	146カ所	172カ所
一時保育事業	新規 20カ所	63カ所	83カ所
休日保育事業	新規 2カ所	1カ所	3カ所
乳幼児健康支援デイサービス事業	新規 1カ所	4カ所	5カ所
妊婦一般健康診査	公費負担拡大	1回	5回
乳幼児医療費助成	助成拡充	4歳以上 課税世帯1割負担	就学前まで 原則無料化
新生児訪問指導	対象拡大	第1子、必要と判断 される第2子以降	全出生児
不妊治療費助成	助成拡充	上限10万円を年1回 所得制限650万円未満	上限10万円を年2回 所得制限730万円未満
区保育・子育て支援センター事業	新規 3カ所	3カ所	6カ所
外国語指導助手	新規配置	43人	58人
学校図書館地域開放	新規 12校	87校	99校
奨学金(高校・大学生)	対象拡大	456人	1,000人
児童家庭支援センター事業	新規 2カ所	2カ所	4カ所
スクールカウンセラー	相談拡充	小学: - 中学: 週6時間	小学: 月4時間 中学: 週8時間
児童クラブなどの障がい児受入	体制拡充	2人以上で 指導員加配、助成	1人以上で 指導員加配、助成
特別支援教育巡回相談員	新規配置	3人	10人
地域小規模児童養護施設	新設 1カ所	-	1カ所
児童会館の中・高校生の利用促進	時間延長	20館	104館
ミニ児童会館	新設 30館	40館	70館

施設(サービス)名	計画事業量 (19~22年度)	整備水準(見込み)	
		18年度末	22年度末
政策目標2 主体的な活動が生まれ、経済の活力みなぎる街			
地区センター	新設 1館	23館	24館
政策目標3 高齢者・障がい者へのぬくもりあふれる街			
敬老優待乗車証	利用限度額拡大	5万円	7万円
高齢者優良賃貸住宅	新規 200戸	147戸	347戸
地域包括支援センター (介護・健康何でも相談センター)	新設 4カ所	17カ所	21カ所
特別養護老人ホーム	新設 8カ所	47カ所	55カ所
障がい者グループホーム等	新設 104カ所	164カ所	268カ所
障がい者相談支援事業	新規 13カ所	相談支援:10カ所 住宅支援:0カ所	相談支援:16カ所 住宅支援:7カ所
障がい児等療育支援事業	新規 3カ所	5カ所	8カ所
障がい者協働事業	新規 7カ所	3カ所	10カ所
地下鉄駅エレベーター等設置	新設 4駅	43駅	47駅
地下鉄駅施設のバリアフリー化	整備 27駅	22駅	49駅
政策目標4 安全・安心で、人と環境にやさしい街			
防災行政無線	整備 300基	518基	818基
地下鉄可動式ホーム柵設置	新設 19駅	-	19駅
救急隊	新規 1隊	30隊	31隊
政策目標5 文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街			
文化活動練習会場学校開放	新規 3教室	21教室	24教室
都市公園のパークゴルフ場	新設 5コース	47コース	52コース